

市民の声

～行方市によせる想い 20歳の意見～



兼平 恵佑
(玉造甲)

私たちも、成人式を迎えて大人の仲間入りをし、自分たちの住んでいける行方市の社会的問題に関心をもちようになった。今まで未成年だった自分たちの考えとしては、自分たちが動かなくても、いろいろな街での社会問題などを大人たちが解決してくれるだろうと思っていたが、成人



宮内 幸子
(中根)

私が20年間暮らしてきた行方市は、多くの自然が残るとても良い場所です。



宮寄 静波
(岡)

子供の頃、時間の流れがもつとゆつくりしていたように思う。野も山も湖も、全てが遊び場だった。麻生という名前も好きだった。私は小学校入学まで潮来に住み、中学・高校を鹿嶋でお世話になった。現在、京都に住んでいるが、故郷と言えば、いつの時も麻生町だった。

を迎えた今、問題に対しこれから社会を担っていく私たちがその現状を理解し、その問題に向き合っていくなければならないと思う。

私たちの住む町も3つの町が合併し新しく行方市となり、1年数カ月が経ち名前にも馴染みを覚え、少しずつ新しい交流が始まり、活気が付いてきたような気がする。

そして、これからの行方市に望むこととしては、環境問題や少子高齢化に重点をおき、日本で2番目に大きい霞ヶ浦の水質汚染を改善し、日本が一番きれいな湖にし、有名な観光名所にしていき、多くの観光客が

しかし、交通の便が悪く、働く場所が少ないということ、行方市を離れていく人が多くなっていくと思います。そこで、交通網を整備させ、就職口が増えることを望みます。

また、これからは超高齢化社会がやってきます。高齢者の方々が暮らしやすいように、社会福祉の制度を

その意味で住所から麻生の文字が消えた今も、認識としての把握はない。

文化とは、一度方向が決まると加速度を増してそれに向かって進むものだ。「ドックイヤー」という言葉がある。犬が人間の数倍早く年をとることからの例えらしいのだが、現在の行方市がその状態でなければ幸いなのだが・・・

ある人は、行方市が文化の流れに取り残された場所だと言う。又ある人は、行方・茨城でなくアメリカ合衆国日本州で良いのではないかと言う。でも私はそうは思わない。世間の馬鹿騒ぎに流されて軽薄な進歩

訪れられるよう行方市を発展させていきたいと思う。さらに、少子高齢化についても、介護施設や保育施設などを充実させ、地域社会が介護や子育てを支援していくことが大切である。

ほかに、スポーツ施設などを今以上に整備し、様々なイベントなどを開催し、町と町との交流をより深められるようにしていきたいと思う。

これらの問題に対して、自分たちも大人としての自覚と責任を持ち、少しでも私たちの住みよい行方市にできるように貢献していきたいと思う。

今以上に向上していくことを望んでいます。

行方市が誕生して、2年目を迎える徐々に改善されてきている所もあると思いますが、より一層、子供からお年寄りの方まで、みんなが住みやすい行方市になっていくことを強く望んでいます。

を指すことに、どれ程の意味があるというのか？

画一化された場所に個性など存在しない。伝統を守り、野山を守り、人の心の故郷を守る。そんな守りの美学があっても良いのではないかと行方市には、周囲に同調するのではなく、独自の判断で前を向いて進んで行ってもらいたい。周りを見るな！後ろを見るな！後ろには感傷しかなく、希望は常に前方に拡がるのだから・・・

編集後記



平成19年亥年を迎え、市民の皆様におかれましては、輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、昨年は12月に茨城県議会議員選挙が行われ、藤島正孝氏、横山忠市氏が当選されました。今後のご活躍を期待いたします。1月は恒例の消防団出初式、成人式、賀詞交歓会が滞りなく行われました。4月22日(統一地方選挙日)は、3月31日任期満了に伴う、行方市議会議員選挙が行われ、24名の議員が誕生します。

当市の財政状況は今なお厳しさが続き、執行部も平成19年度の予算編成に苦慮していると思います。現状を少しでも改善できるよう、そして市民の皆様が安心して暮らせるよう、健全財政を目指し、皆様と互譲互恵の精神で行きたいと思っております。

私も麻生町から引き続き広報委員として3年間、皆様には、特段のご協力をいただき、愛される広報誌を目指して頑張ってきましたが、広報委員としての職務はこれが最後です。ご協力に対し感謝を申し上げると共に、今後の「議会だより」にも今以上のご協力をお願い申し上げます。結びに、市民の皆様にとって希望に満ち溢れた一年でありますよう、心からご祈念申し上げます。

宮内 正

広報委員会

- 委員長 寺内 泰俊
- 副委員長 松兼 幸蔵
- 委員 平塚 文雄
- 根崎 勇三
- 吉藤 恵一
- 小林 久

- 塚本 泰雄
- 宮内 正
- 庄司 茂美